

# OBD LOCK

## COMTEC OBDロック 取扱説明書

この度は、OBDロックをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。  
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

### 特長

本製品は車両のOBDIIコネクタに取付けることで、車載コンピュータ(ECU)への不正アクセスを物理的に防護することができます。取付けは3ステップの簡単取付けです。  
取外しには専用キーが必要となり、容易に取外すことができない構造です。(特許出願中)

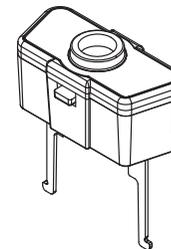
### 注意

- 車種により取付時の注意事項がある場合があります。取付前に必ず「OBDロック車種別適合表」で確認してください。
  - 本製品を取付けた状態ではOBDIIコネクタを利用する製品を使用することができません。
  - 本製品は車両盗難を完全に防ぐことを保証するものではありません。本製品を取付けた状態で万が一車両盗難や車上狙いなどの被害、その他損害を被った場合でも、弊社では一切の責任を負いかねます。
  - 本製品の故障による代替品の貸出および付随的障害、損害(車のトラブル、火災、電話代、レンタカー代、作業補償、商業損失等)についての補償は弊社では一切行っておりません。
  - 車両の修理・点検の際は本製品を必ず取外してください。
  - 本製品を修理・点検期間中または本製品の取付け有無にかかわらず車両盗難が発生しても、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

### セット内容

下記製品が揃っているか、確認してください。  
万が一、部品の不足や破損があった場合、販売店にご連絡ください。

OBDロック本体



専用キー



ストラップ取付穴  
(市販の携帯ストラップ等を通すことができます)

### 車両側OBDIIコネクタ位置

下記①～⑩の位置で車両OBDIIコネクタを探して接続を行なってください。  
車両によってはカバーが付いていたり、コンソール内に設置されている場合があります。  
※車種別の取付位置に関しては弊社ホームページ「OBDロック車種別適合表」をご確認ください。



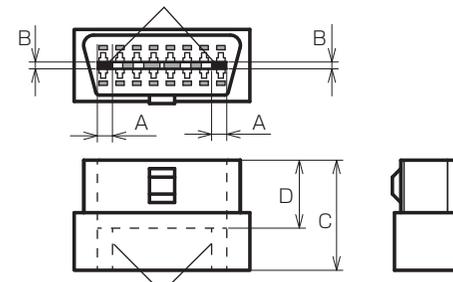
番号	場所	番号	場所
①	アクセルペダル脇	⑥	助手席足元右側
②	運転席足元右側	⑦	ステアリング右脇パネル裏側
③	運転席足元中央	⑧	助手席足元左側
④	運転席足元左側	⑨	センターコンソール左側
⑤	センターコンソール右側	⑩	センターコンソール下

### 車両側OBDIIコネクタ取付け条件

※本表の条件をすべて満たさない車両は、取付けできません。  
詳しくは弊社ホームページ「OBDロック車種別適合表」に記載の取付け可能車種をお確かめください。

OBDIIコネクタ色		白または黒
長方形穴サイズ	A	3.6mm以上
	B	1.6mm以上
OBDIIコネクタ長さ	C	26mm
長方形穴面高さ	D	12~14mm

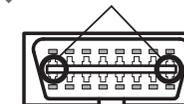
この部分に長方形穴が貫通していること



※長方形穴が貫通していること

✗ OBDIIコネクタに  
取付け出来ない  
車両の参考例

✗ 長方形穴が空いていない



## OBDRock本体の取付け方

### ■ 接続手順

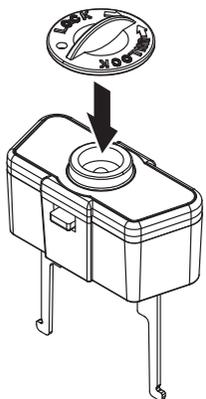
取付け前に必ず弊社ホームページ「OBDRock車種別適合表」に記載の取付け可能車種および、「車両側OBDRockコネクタ取付け条件表」をご確認のうえ、取付け作業を行なってください。

QRコードからも確認できます。▶

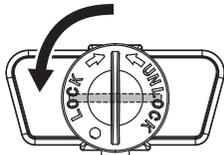
[http://www.e-comtec.co.jp/taiou/set/obd\\_lock.pdf](http://www.e-comtec.co.jp/taiou/set/obd_lock.pdf)



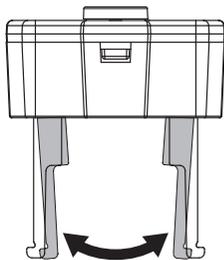
**1** 専用キーで下図の様にアンロックの状態にします。その後、専用キーは一旦外します。



専用キーを本体の溝に入れ、押し付けながら、ゆっくり左に回す。  
※専用キーの溝の向きによって角度が異なります。



約90度回転します。(内部機構のストッパーで止まります)  
※90度以上回すと、キー溝が破損するおそれがあります。



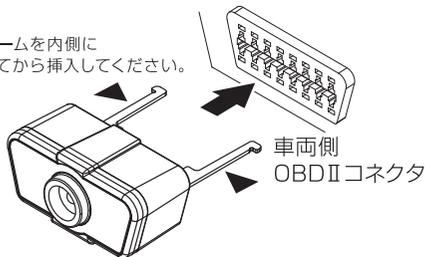
金属アームが、イラストのように内側に動く状態にしてください。

**2** OBDRock本体を車両側OBDRockコネクタに挿入します。

※車両の適合に関しては、弊社ホームページ「OBDRock車種別適合表」で確認してください。

※車両によって、車両側OBDRockコネクタの向きが異なります。

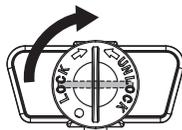
金属アームを内側に動かしてから挿入してください。



**!** 必ず、エンジンを停止した状態で取付けを行ってください。

**3** OBDRock本体を奥までしっかり挿入した状態で、専用キーで下図の様にロックします。

専用キーを本体の溝に入れ、押し付けながら、ゆっくり右に回す。



約90度回転します。(内部機構のストッパーで止まります)  
※90度以上回すと、キー溝が破損するおそれがあります。

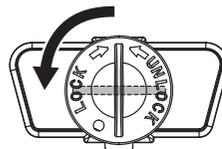
取付け後、軽くOBDRock本体を引っ張り、抜けないか確認してください。

## OBDRock本体の取外し方

車両OBDRockコネクタを使用した車両診断を行う場合がありますので、車検や点検の際には必ずOBDRockを取外してください。

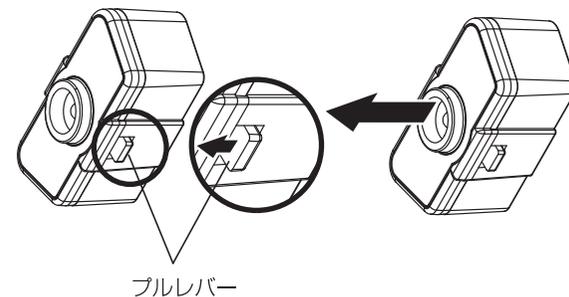
**1** 専用キーでアンロックの状態にします。

専用キーを本体の溝に入れ、押し付けながら、ゆっくり左に回す。  
※専用キーの溝の向きによって角度が異なります。



約90度回転します。(内部機構のストッパーで止まります)  
※90度以上回すと、キー溝が破損するおそれがあります。

**2** OBDRock本体についているプルレバーを車両OBDRockコネクタから矢印の方向へ引張りながらOBDRock本体を抜取ります。



## 製品仕様

### OBDRock本体

製品サイズ	40.5(W)×19.5(H)×20.4(D)/mm (樹脂部のみ、突起部/金属部除く)
製品重量	13g

### 専用キー

製品サイズ	20(W)×9.2(D)/mm
製品重量	0.7g

## 廃棄の方法

不燃ゴミとして、自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。

## 無償修理の受け方

無償修理をお受けになる場合、お買い上げの販売店に本製品と保証書を提示のうえ、修理をご依頼ください。本製品並びに保証書を提示されない場合は、無償修理をいたしかねますのでご了承ください。なお、販売店がこの保証書にご購入日の証明をされていない場合は、お客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)を添付してください。本製品を修理のため、お送りいただく場合の送料および取付け・取外し等にかかる全ての費用は、お客様のご負担になります。送料着払いにて発送された場合、弊社からお客様に着払いにて返送させていただきます。

株式会社 **コムテック**

<http://www.e-comtec.co.jp>  
〒470-0206 愛知県みよし市筋生町下石田60番地

コムテック サービスセンター **0800-200-5654**  
※携帯電話・PHS・公衆電話・IP電話からは **0561-36-5654**